

ドナウ通信

目 次

大使館からのお知らせ		2
和菓子デモンストレーション		4
ハンガリー建国1100年日本関係行事について		4
1996年度ハンガリー日本人会 年間活動予定のご案内		6
学校案内「カーロリ・ガシュパール大学日本科」		7
補習校便り		8
<作文> L・Aへの旅行	6年 志治 佳菜子	9
楽しかったこと	6年 千賀 実	9
ポドログの思い出		
	中3 トゥルチャーニ・タマーシ	11
イギリス旅行	中3 セーカチ・エステル	12
ハェスティングスでの三週間		
	中3 トロム・ペーター	13
掲示板		15

日本大使館よりのお知らせ

治安事情講演会について

3月25日、在留邦人を対象として、ブダペストの治安事情についての講演会が行われました。ハンガリー警察庁カチバ刑事本部長による講演の中では次のような点が述べられています。最近邦人が様々な犯罪やトラブルに巻き込まれる事態が多く発生しておりますので、当国滞在中のご参考として下さい。

1 ハンガリーは欧州においては未だ比較的安全な国といえるが、社会的・経済的状況の変化により過去5年間で治安は非常に悪化した。現在、個人の自由を最大限に認めた上で治安を維持するために法的規制をしなければならぬという、自由と安全の間のジレンマがある。

2 ブダペストは町が非常に混雑しているため、スリの天国となっており、外国人は雑踏で被害に遭いやすい。観光名所であるマーチャーシュ教会付近などは、スリの名所となっており、このような場所には重点的に警官を配備しているが、残念ながら犯罪の増加に対して警官の数は追い付いていない。

3 ブダペストでは車の盗難が多発している。60年以降急激に車社会となり車庫の整備がそれに追い付かなかったことと、周辺諸国での盗難車に対する需要の高さが、その主な原因となっている。ブダペストにおける路上駐車はたとえ警報装置が設置されていても安全ではない。

4 金融分野の急激な発展に比べ、外貨両替施設の数は未だ不十分ため外国人がヤミ両替の被害に遭いやすい。更に、偽札も多く出回っており、5千フォリント札など相当精巧なものが出

回っている。又、西欧諸国の外貨の偽札もみつかっている。

5 ブダペストにおける市民の銃器保有状況については、ハンガリーでは法に基づき警察官の他、警備会社要員、市長、区長などに銃器の保有が認められている。非合法な保有に関しては、オーストリア及び旧ユーゴから密輸入されたもの、ソ連軍が撤退時に売り払ったものなどが出回っている。

なお、講演会の後、多くの方より、「実際に事故や何らかの被害にあった場合に、英語等の外国語で警察に電話連絡できるようなサービスはあるのか」という質問がありました。これに対し、ハンガリー警察庁に問い合わせましたところ、「現在そのようなサービスはないが、96年末から97年にかけての警察庁本部事務所移転にともない、外国語による24時間電話受け付けサービスを開設する方向で検討中」との回答

を受けております。従いまして、それまではハンガリー語のできる人を通して電話をするしかありません。他方、各区の警察に直接赴いていただければその場で警察が通訳を手配することも可能であるとのことです。(被害に遭われた場合には、必ず大使館にもご一報下さい。)

日本人に対する

査証簡素化措置について

昨年12月のホルン首相訪日の成果として、ハンガリー外務省より、日本国旅券所持者に対し次のような査証簡素化措置を導入した旨通報がありましたので、お知らせします。

1 日本国旅券所持者は、空港、国際道路、国際水路のハンガリー国境で、以下の種類の短期査証(最長90日間)発給を受けることができる。

観光査証、訪問査証、商用査証、特

別に重要な国際的な政治・学術・経済・文化・スポーツの行事に招待された者の旅行の為に発給される査証(以上は一次又は数次査証)、及び通過査証

2 鉄道又は国際道路以外の道路を通過して入国する場合には、国境で査証発給を受けることはできない。

3 日本国以外のハンガリー在外公館においても、日本国民は、一次又は数次査証の発給を受けることができる。

4 数次査証は、最長1年間有効である。

大使館より

1 ハンガリーの査証を受けるには、現在持っている旅券の有効期間が申請する査証の有効期間プラス6か月以上でなければなりません(例えば数次査証を申請する場合には、数次査証の有効期間(通常1年)プラス6か月、計1年6か月以上の有効期間を有する日本国旅券を所持している必要があります)ので、ご注意下さい。

2 国境での査証発給は、現実問題として、旅行シーズン等、行列ができて時間がかかることが予想されます。国境での取得は最後の手段と考え、なるべくハンガリー在外公館で取得されることをお勧めします。

3 なお、ハンガリー国民に対する日本国入国査証については、本年4月1日より、ハンガリーの経済・文化関係者のうち一定の条件を満たすものに対し、数次査証を発給する措置が導入されています。



和菓子デモンストレーション

5月16日(木) 17:30より日本大使館多目的ホールにて和菓子デモンストレーションを開催いたします。

日本の和菓子製作家による、「春」、「桜」、「鶴」、「亀」等各種主題をイメージした和菓子の制作実演並びに試食会であります。

参加ご希望の方は、氏名・住所・電話番号を明記の上、手紙又はFAXで大使館の藤本宛て、事前に連絡願います。

大使館住所: Embassy of Japan

1125 Zalai ut 7.

Fax 275-1281



ハンガリー建国1100年日本関係行事について

ハンガリー建国1100年を祝し、多数の日本関係文化行事が開催されます。以下に今後開催される行事を簡単に紹介いたしますが、これら行事を網羅したプログラムが作成されましたので、ご希望の方は大使館までご来館願います。なお、品切れの節はご容赦願います。

5月3日

ハンガリー・日本友好オーケストラ

コンサート

於…ブダペストスポーツセンター

5月11-12日

田中 泯 独舞公演(舞踏)

於…MU劇場

5月5日

ヴェレシエギハーザ 日・ハ友好公

園完成記念式典

於…ヴェレシエギハーザ市

5月8-9日

三島由紀夫 サド侯爵夫人(演劇)

於…マダーチ劇場

5月10-11日

近松門佐衛門 曾根崎心中(演劇)

於…マダーチ劇場

6月30日

日・ハ ダンス交流「ふるさとの民謡メドレー」

於…シヨブロン市

8月2日-3日

五十田 安希「ひとり芝居」(演劇)

於…ヨーゼフ・アッティラ劇場

8月24日

日本フェスティバル96記念式典とレ

セプション

於…ブダペスト市

8月21、23、25日

日・ハ交流フェスティバル
(合唱・伝統芸能紹介など)

於…ブダペスト市、ニレジハーザ市

ケチケメート市

8月24日-10月

バラトシ・コレクション展

於…民俗学博物館

8月25-28日

シンポジウム「21世紀に向けての日本ハンガリー文化交流」

於…ブダペスト市

8月27日

着付ショーと邦楽による「大和国誕生」

於…農業省フェスティバルホール

8月29日

歌舞伎

於…オペラ座

9月7-17日

現代演劇ポスター展

於…ブダペスト市

9月16-18日

国際シンポジウム「日本と中欧諸国の新対話」

於…科学アカデミー

9月21-10月1日

現代日本のアート7つの点(美術展)

於…ブダペスト市

9月21-22日

ねぶた祭

於…ブダペスト市

9月27日

秋田の日(花火等)

於…ブダペスト市

9月28日

八木のおおコンサート

於…メルリン劇場

9月26-29日

劇団隣光群「神々の国の首都」

於…MU劇場

10月17日

平野弥生マイム公演シアター・ムーヴメント「ウズメ」

於…MU劇場

10月22日

大江戸扇づくし「投扇興」
於…ヒルトン・ホテル

10月26-27日

ブダペスト日本文化祭96

於…ビガドー

11月6日

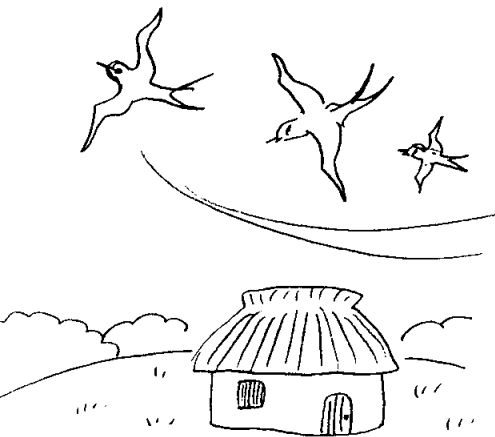
戦後日本の名曲選(演奏会)

於…リスト音楽院

11月9日

日本語スピーチコンテスト

於…日本大使館



1996年度ハンガリー日本人会

年間活動予定のご案内

遅くなりましたが本年度のハンガリー日本人会の年間活動予定を以下の通り報告申し上げますのでよろしくお願ひ致します。

室内ゲーム大会(年1回)

1996年 3月9日(土) (70名)

ソフトボール大会(年2回)

5月12日(日) (120名)

〔雨天顺延有り〕

9月29日(日) (120名)

〔雨天顺延有り〕

演奏会「大使館共催」(年2回)

6月27日(木) (80名)

10月予定 (150名)

遠足(年1回)

6月23日(日) (91名)

運動会「補習校共催」(年1回)

9月7日(土) (180名)

巡回健康診断(年2回)

〔労働省派遣〕

6月24日(月) (於…大使館)

6月25日(火) (於…補習校)

(計90名)

〔外務省派遣〕

10月予定 (40名)

ドナウ通信(年4回発行)

映画会「大使館主催」(年1回)

5月予定 (1)

日本人会総会(寿司パーティー)

12月7日(土) (190名)

注…内は昨年の参加人数



学校案内

カーロリ・ガシュパール大学日本科

若井 誠二

カーロリ・ガシュパール大学は創立1855年という古い歴史を持つプロテスタント系の大学ですが、昨年度より日本科をスタートさせ、現在1年生19名、入学予備講座で25名の学生が在籍しております。学生たちは講義に参加するだけでなく、課外活動として日本映画クラブを設立するなど積極的に日本文化の吸収に勤めているようですが、ハンガリー人4名、日本人2名を数える講師陣も学生に負けじと最近数年計画で本格的な日本語とハンガリー語の辞書の作成に取り組み始めました。

同日本科では、主に日本研究者および

日本語教員の養成を目指してありますが通常のコースとは別に一般開放講座として日本語ガイド養成コースも設置されています。

現在ハンガリーの中等教育機関だけでも、数百人の学生が日本語を学んでおり、高等教育機関でさらに勉強を続けたいという人の数も決して少なくありません。これまでは、極一部の限られた人達にしか日本語や日本文化に関する研究の道が開かれておりませんが、カーロリ・ガシュパール大学の日本科がスタートしたことで、それらも、やる気さえあれば誰もが取り組める分野になりました。

よく「日本語は難しい」などと言う人がありますが、ハンガリー人にとっても、日本語は他の外国語と比べても特に難しい言語というわけではありません。講師の一人として末席を汚している当方としても、一人でも多くの学生が日本語や日本文化について学ぶ喜びに触れ、日本とハンガリーのかけ橋になってくれることを願っております。

カーロリ・ガシュパール大学日本科は、まだスタートして間もないこともあり知名度も高くありませんが、何とぞ皆様のご声援の程をよろしくお願ひ申し上げます。



補習校便り

毎年この季節になりますと、「別れ」と「出会い」というものを避けて通ることは出来ません。

補習校では三月三十日に卒業式を、また四月十三日に入学式を行いました。これには、本校の校長先生である副島公使を始め、日本人会会長及び商工会会長のご臨席を賜り、祝辞を頂戴致しました。この紙面をお借りして御礼申し上げます。有難うございました。

この度、卒業された児童・生徒は、小学六年生の千賀 実くん、志治 佳菜子さん、中学三年生のトロム・ペーターくん、トゥルチャーニ・タマーシくん、セーカチ・エステルさんです。四月から中学生に進学することもあったか、六年生の児童からは「別れ」という雰囲気は感じられませんでした。が中学三年生は補習校を去ってしまいうためか、涙する生徒も見られました。中学三年生の三人は、毎年十二月に行わ

れております日本語能力検定試験一級に全員合格しており、とても優秀な生徒たちです。これから、それぞれの道を歩めますが、補習校で学んだことを生かして活躍されることを願っております。

次に入学式の模様ですが、今年小学一年生として五人の児童が、また中学一年生として二人の生徒が入学されましたので、ご紹介致します。小学一年生は加藤 真理くん、藤沢 治郎くん、丸中 健嗣くん、平尾 章恵さん、村野 優さんです。中学一年生は千賀 実くん、志治 佳菜子さんです。また、小学二年生としての場 恰さんが編入学されました。

また、この度お二人の先生方が退任されました。退任者は、四年半勤められた梅村 欣世子教諭と二年勤められた富永 美智代講師です。お二人は退任のあいさつの折りに素晴らしい歌を披露され、会場が一見オペラ座に変わったかのように、保護者の皆様方も感激されておりました。

今まで熱心に児童・生徒の教育・指導にあたって下さり有り難うございました。

四月からお二人の先生に代わって、新しい先生が来られました。新任者は、島田 英児教諭、西田 るみ講師です。

現在、補習校では四月十五日から授業が始まり、児童・生徒は新しい年に期待と不安をいだきながら元気に登校してきています。補習校は四月より新しい組織となり、新任教員二人を加え職員一同、今まで以上に児童・生徒の教育指導に努めて参りますので、保護者及び日本人会の皆様のご理解とご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。



作文

L・Aへの旅行

六年 志治 佳菜子

去年の夏、L・Aへ行った。L・Aにはお父さんのおじさんとおばさんがいるからだ。

クリスマス・シーズンだったので、L・Aはすごくニギヤカ。家中かざりつけてある。でっかいクリスマス・ツリーや、だんろなどで、L・Aの家はまるで絵本のさし絵みたいだ。だんろにはちゃんとくつ下がつるしてある。

L・Aには日本の物を売る店がいっぱいあるし、すごくおもしろい。海の物は安くておいしいし、お肉もハンガリーよりおいしかった。ハンガリーとは雲泥の差。

L・Aにはユニバーサル・スタジオという所があって、映画を作る時の秘密や、音の出し方などを説明してくれる。遊園地よりもおもしろい。

お父さんのいとこ(私のおじさん)

はディズニーの映画関係で働いているから、私たちは新しいTOY STORY RYのぬいぐるみもらった。ディズニーランドへも行った。インディアナジョーンズというのがすごく人気で三十分もまった。でもすごくおもしろかった。

帰る日、みんなとは空港でさよならをした。それから飛行機にのって二十時間かかってハンガリーについた。帰ってきた時、ハンガリーとL・Aをくらべてしまっって、少しなさけなくなった。

今年の六月ごろ、みんなハンガリーへくるそうだ。今から楽しみだな。

楽しかったこと

六年 千賀 実

ぼくは去年の1995年の夏、日本のおばあさんのところへ行きました。そしてそこで学校に通いました。どうして学校に行けたかというと、早くハンガリーの学校が終わったからです。

日本の学校は二週間しか行けず、夏休みになってしまいました。夏休みには課外活動がありました。ぼくはサッカーに入りました。練習は一週間に二回ぐらいありました。そこでいろんな練習をしました。例えば、ヘディングの練習。ヘディングの練習は、かんとくがボールを上に向けて頭でつつこんでゴールをいれるか、仲間にパスをする練習です。トラッピングの練習もしました。トラッピングの練習は、相手がこっちにパスをして一回止めて、またあっちに蹴り返す練習です。そのほかにもいろんな練習をしました。

そしてついに試合の日が来ました。



その日は旭東小学校に行つて、そこで試合をすることになりました。旭東に行くには竹やぶを通つていきます。道がすごく長いです。学校に着くまでに疲れてしまいました。着いたとたんにぼくはお茶を飲みました。旭東小学校のグラウンドでは相手のチームが試合の前の練習をしていました。ぼくたちもそのグラウンドで練習を始めました。練習が終わつてから、試合が始まりました。前半戦はベンチにいました。休憩の時、メンバーを交替しました。そしてぼくが選ばれました。いよいよ後半戦が始まりました。ぼくは左ききだから左側のフォワードになりました。ぼくはゴールにはまだ一点も入れていません。二十五分くらいたった時、ちょうどこちにボールが回ってきました。前にはゴールキーパーしかいません。ぼくはボールをとつて、ゴールキーパーをドリブルでぬいてゴールに力いっぱいたたきこみました。ぼくは一点いれた!

その時はなみだが出そうになった。そしてちょうど試合も終わりました。その日が一番楽しかったです。

PART 2

これも夏にあつた話です。おばあさんの家のとなりに、小さい森があります。森とはいえない小さな森です。そこにはいっぱい虫がいます。特にぼくが好きなのは、カブトムシとクワガタムシです。カブトムシは7-10センチぐらいの角がはえた黒茶色の虫です。めすにはつのがはえています。クワガタにはいろんな種類があります。小さいのやら大きいのやらがいっぱいあります。例えばコクワガタ、ヒラタクワガタ、ノコギリクワガタ、ミヤマクワガタとオオクワガタ。オオクワガタがまぼろしのクワガタと言われています。木の中に住んで、夜の二時ぐらゐにミツを吸いに出ています。その仲間もちゃんと決まっています。ぼくのおばあさんの住んでいるところはほと

んどいません。

ぼくはあの森でミツが出るところを四つ発見しました。友達に教えてもらったところもありました。学校は休みだし、毎朝六時か七時に起きて森に行きました。まだ言うのを忘れていましたけど、その山には池もあります。池にはカメやザリガニとこいがいっぱいいます。七月の終わりごろにはクワガタは二十四匹になっていました。でもカブトムシは一匹も見つけられませんでした。ある朝のことでした。ぼくは森にいつて電柱の下を通りすぎた時、柱の上を見たら、そこにカブトムシのおすが止まっているではありませんか。ぼくは電柱に止まっているカブトムシをアミでとりました。それからカブトムシはもう五十匹になってしまいました。ぼくは夢を見ているみたいでした。昆虫ケースの中は虫だらけになりました。エサは一日ごとにやらなければなりません。エサはスイカの食べ残しとハチミツでした。ほかに

ぼくはカメを二匹かっていました。そしてトカゲも。

ついにハンガリーに帰る日が来ました。生き物はぜんぶはなしてやりました。

こんな楽しかった夏は初めてでした。

ボドログの思い出

中三 トウルチャーニ タマーシ

去年の八月に僕はペーター君とワインぶどうの産地で有名なトカイの近くにあるセギと言う小さな町に行きました。父とペーター君のお父さんも一緒に。

でした。このセギという町は百五十人ぐらいの人口で、ボドログ川の岸にある小さい静かな町です。僕たちの民宿は町外れを通る道路の川から遠い側にありましたが、それでも歩いて十分ほどで川岸にきました。

月曜日の朝、ペーター君達の家の前でペーター君達に会いました。そして僕達の車で出発しました。この町はブ

ダペストから二百五十キロメートル以上離れた町なので、そこに着くまでに三時間以上かかりました。

昼近くにそこに着き、レストランで昼食をとりました。その後民宿に行きました。

すぐ疲れていたので昼寝をして五時半ぐらいいまで寝ていました。

起きてから、川岸に行きました。もうかなりおそかったのでその日は泳がな

いで、その辺を散歩しました。夜までに食べ物や飲み物を店を買っておい

たので民宿で夜食をとりました。その後はペーター君と音楽を聞いたり話をし

たりしていたけれどそのうちに眠くなったので寝てしまいました。

川が近くにあったので、僕は毎日のように川で泳ぎました。一番楽し

かったのは川の流れと反対に四百メートルぐらいい泳いだ時でした。ボドログ川

はかなり小さい川なのでドナウ川より流れが急で四百メートル泳いだだけで

死ぬほど疲れました。この日はこれ以外にもたくさん泳いだのでその後は一日中ぐったりしていました。

民宿の近くには山もあったので、山歩きに行った日もありました。しかし

、一日中ではなく、夕方の六時半ぐら

いにでて二―三時間ぐらいい歩いたので戻ってきたときにはもうすっかり暗く

なっていました。そして、その日は眠くならなかったので真夜中にセギ

に行きました。そこに行った時はすごく静かだったけれど、僕達がそこにつ

くとたくさんの犬がほえ出したのですぐくうるさくなりました。一時間ぐら

い歩いてから民宿に戻りました。ある日、僕はトカイ市に行きまし

た。そこでワインの博物館をたくさん見ました。ワインの作り方とかトカイ

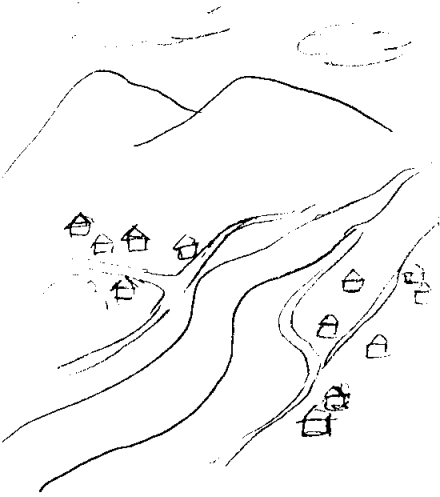
のワインの歴史とか、いろいろなことを知りました。最後にトカイ山の展望

台の所に行きました。そこからは少し曇っていたけれど、ティサ川とボドロ

グ川もとてもよく見えました。その週の土曜日には、僕はブダペ

ストに戻る準備をはじめました。今度は高速道路からではなくて、北部山岳地帯を抜けて帰ろうと思いました。中

でアグテレクの鍾乳洞も見ていきま
した。僕達（僕とペーター君）は車の中
で寝ていたの、そこに着いて起こさ
れてから、なんとなくねぼけていまし
た。そのあとからエゲル市を通過して高
速道路まで行きました。もう時間がな
かったので、エゲルではほとんど止ま
らないで通りすぎてしまいました。夜
の八時ぐらいにブダペストに着きまし
た。一日中車の中で寝ていたとはいえ
とても眠くなってしまいました。しか
しポドログ川ですごした一週間のこと
を考えると来年の夏にもう一回行きた
いような感じになります



イギリス旅行

中三 セーカチ エステル

去年、私の母は二月から四月までイ
ギリスのハルという町の大学で統計学
を教えていました。そして四月のイー
スターウィークに私も一週間だけ母に
会いに行き、一緒に帰ってくることに
なりました。

出発当日、父は私のことが心配で心
配でなりません。飛行機は大丈
夫か、イギリスの空港では迷子になら
ないか、ちゃんと母に会えるか。私に
何回も何回も注意しました。私の方は
心配というよりもとてもわくわくして
いました。一人で飛行機に乗ることは
初めてで、ちょっと自分が大人になっ
たように感じました。それから今まで
のつまらない毎日からの解放感と待っ
ている冒険以外あまり何も考えません
でした。一週間だけでもいつもと違う
環境へ行けることがとてもうれしかっ

たです。

空港では無事に母に会えました。三か月
ぶりに会えたので、飛び上がるほどうれし
かったです。そして心の中では、「お父さ
ん、心配御無用。私ちゃんとお母さんに会
えたよ。やったぜー。」と思いました。

その日、ハル行きの電車（ハルは、ロン
ドンより二百キロも北にあります。）は夜
遅く出るので、それまでロンドンにあるヤ
オハンという大きい日本のデパートへ行き
ました。マンガ屋で、三時間も立ち読みを
して、レストランでドラ焼きやラーメンを
食べて、スーパーでヤクルトを買って。
なんだかデパートにただで日本にいる
ような感じがして、私はここからなかなか
ハルに行きたくありませんでした。

次の日からは、ヨークやリバプールへも
旅行しました。ヨークはイギリスで最も古
い町の一つです。町の中心には大きな市場
があり、それを囲むように周りには今にも
倒れそうな家が幾つもありません。そして
家を支えている柱には、家の守り神がちょ
こんと座っていました。これがまたかわい

らしい妖精の守り神でなく、いたずらっぽい赤い悪魔でした。私はこんな信用のできない守り神に守られて家がまだつぶれていないのを不思議に思いました。

リバプールでは、あのビールトルズの博物館を見に行き、グループが最初に歌ったタベルフというお店にも行きました。

そしてブダペストに帰る二日前、ハルからロンドンへ出て行きました。少しロンドンにもいるようにです。ロンドンでは、オックスフォード通りで買い物をして、建築物も見ました。私は小さい時に一度だけロンドンに四日間行ったことがあります。ほとんど何も覚えていませんでした。だから今しっかりと見ておいて次行く時まで忘れないようにしっかりと頭に入れておきました。

最後の日、昼ごろグリーンパークを通りかかりました。入り口でおいしい手作りのハンバーグを買って公園を散

歩しました。前日とは違って、お日様がポカポカでらしていても暖かくって、春を感じさせました。緑の草の上で日なたぼっこをしていると、セーター一枚で散歩している老人達、うれしそうに半袖で芝生の上をころがっている子供達の光景を私は一生忘れません。

最高に楽しいイギリス旅行でした。お父さんお母さんありがとう。

ハエステイングスでの三週間

中三 トロム ペーター

僕は四年生の頃から英語を勉強しています。でも一九九五年までイギリス人やアメリカ人と話したのは一回もなかった。その春に、「一回外国に行って英語で話してみたいなあ」と思いました。これをお父さんに言ったら「うん」と答えました。それで七月四

日から二十四日までイギリスのハエステイングスという所に行くことになりました。

それから時間があつというまに早く過ぎてとうとう七月になりました。出発の一日前になったらどきどきしてたまらなくなりました。いよいよ四日になったら緊張の消えて空港に行きました。そこでは一緒に行く友達と他の人達が十五人ぐらいいました。午後五時ぐらいに飛行機が発射してイギリスの時間で六時ぐらいにロンドンに着きました。そこでバスに乗り換えてやっと夜の十二時にハエステイングスに着きました。バスから降りたらたくさんの人が待っていました。順番に名前を呼ばれてみんなそれぞれの家族と一緒にホームステイする家に行きました。僕のうちの家族の名前はMr & Mrs ハエゲルティでした。二人とも二十代で女の子が一人いました。

次の日の朝、家から約二キロはなれた町の中心にある学校に行きました。

けれども全く反対方向に行くバスに乗ってしまったので降りて歩くことになりました。

学校ではヨーロッパのいろいろな国から来ている人達がいました。ハンガリー人の友達を見つけてからいっしょに教室に入ってテストを受けました。一日目の勉強はこれだけだったので、午後友達と一緒に町の中を探検しました。とても小さな町なのでだいたい二時間歩いただけで地図なしでも帰れるようになりました。

次の日、学校で前の日に受けたテストの点数でどのクラスに入るかが決まりました。僕のクラスにはハンガリー人が一人もいなかったのが最初はすごく緊張したけど結局慣れてみんなと仲良くなりました。

それから次々に日々が過ぎて、だんだん人々の言うことがわかってきました。いよいよ週末になってロンドンに行くことになりました。土曜日の朝バスによって十二時ぐらいにロンドンに

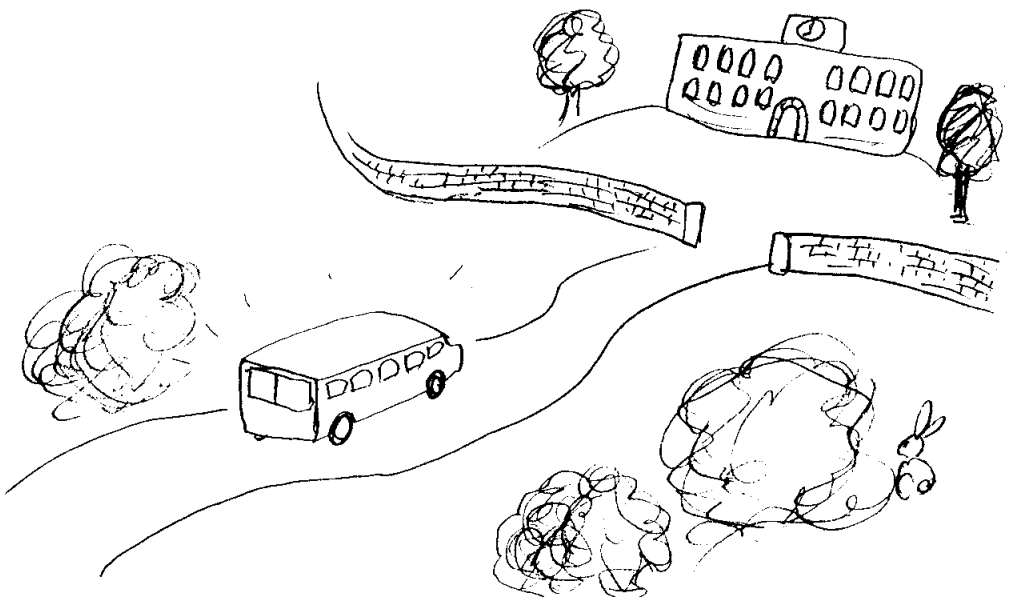
つきました。最初バスで見て回ってからおりていろいろな所を見に行きました。とてもきれいだっただけど大きすぎてなんとなく迷子になりそうな感じでした。

次の週には学校の後毎日友達とサッカーしたり、バスケットボールをしたり、食べに行ったりして夜はいつもデイスコに行きました。英語もだんだん慣れてきたのでしゃべるのも少し楽になりました。

学校での最後の日にまたテストを受けました。すごく難しかったけど結局九十点以上の点数がとれたのでとてもうれしかったです。

いよいよ帰る日がきました。家族はともやさしくてとても好きだったので別れるのが少しつらかったけど、もうハンガリーに着くのを待っていました。

いい勉強になってとても思い出に残ったのでもしできるのなら、今年も行ってみたいです。



掲示板

ご案内

★物理学者が職を探しています。

くわしい履歴書、学歴リストは編集部まで。

名前：Dr. Kiss Laszlo Ivan

生年月日：1958年9月8日

住所：6720 Szeged, Dugonics tér 11.

Tel.: 06-62-312-165

★日本語による「ハンガリーの旅」のビデオが買えます。

ビデオ（40分）5千フォリント。

連絡先は、佐藤紀子まで。

Tel.: 149-1219

編集部

TEL/FAX: 266-4967

盛田 常夫

8月13日午後8時より東京セイント

アカデミー合唱団の特別コンサートが

Matyas教会で行われます。この合唱団

は平成元年10月東大と聖心女子大の卒

業生を中心として、サラリーマンや主

婦を集めて声楽家であり、指揮者の宮

下正氏が結成しました。主に教会音楽

を中心としたレパートリーで、東京四

谷のイグナチオ教会や府中のウィーン

ホール等で演奏会を行ってきました。

4年前の1992年8月には、オース

トリーのウィーンやリンツのザンクト

フローリアン修道院でコンサートやミ

サのなかで歌い好評を得ました。今回

は、元上智大学の教授でイエズス会の

司祭のネメシエギ神父様の推薦により

Matyas教会よりコンサートの許可がお

りました。

合唱団は8月6日東京を発ち、8月

10日にイタリアのアッシジのフランチ

エスコ教会に於いてコンサートをを行っ

た後、ブダペストに入る予定となっております。プログラムは下記の通りですが、日本の懐かしい歌も演奏致します。是非、お誘い合わせてご来場下さい。

ハプログラムV

1 教会音楽小品集

G・フォーレ

サルヴェ・レジナ

アヴェ・マリア その他

2 テ・デウム W・A・モーツァルト

3 パンジェ・リングア Z・コダーイ

4 日本の歌

とうりゃんせ

ずいずいずっころばし

この道 その他

5 小オルガンミサ J・ハイドゥン

指揮 宮下 正

ソプラノ 野村 慎一郎

オルガン 宮下 千佐子

横山 正子

合唱 東京セイントアカデミー

合唱団

The Concert of the Year in 1996

マーラー 「交響曲第8番：千人の交響曲」

指揮：小林研一郎

演奏：ハンガリー国立交響楽団

出 演

ミスラ・ジュジャ、テメシ・マリア、シルファイ・マルタ、
ペーター・ミクラーシュウルブリッヒ・アンドレア、ネーメット・ユーディット、
カールマンディ・ミハーイ、ベトゥー・アンドラーシュ

合 唱

武蔵野合唱団、ハンガリー国立合唱団

ハンガリー・ラジオ・テレビ児童合唱団、ヴェスプリーム市混声合唱団、
デブレツェン・コダーイ・コーラス、モンテヴェルディ・コーラス
コダーイ・ゾルタン・ハンガリーコーラス学校、ブダペスト・コーラス、
ハンガリー国軍男性合唱団、マグニフィカット児童合唱団、
ソンバトヘイ・少年合唱団

5月3日

ブダペスト、スポーツセンター

午後 7時30分

主催 ハンガリー国立フィルハーモニー

共催 野村投資銀行ハンガリー

後援 日本大使館、国際交流基金